

目次

|  |          |
|--|----------|
| 月報アルバム——日本とインドの協同研究およびインドの研究施設, 日本天文学会 1971年春季年会 | 102      |
| パルサーの輻射機構  | 丸節夫 105  |
| Sco X-1 のX線と光の日印共同観測                             | 松岡勝 109  |
| さそり座 X-1 星の光学観測顛末記                               | 畑中至純 110 |
| マフェイものがたり  | 菊池仙 112  |
| 新刊紹介   | 116      |
| 第3回天文教育懇談会報告                                     | 117      |
| 天文学の裏方さん   | 118      |
| 日本天文学会昭和46年度春季年会記事                               | 120      |
| 学会だより  | 122      |
| 天象欄——9月の天文暦, B. ストレムグレン                          | 123      |

——表紙写真説明——

Sco X-1 とその附近の星

矢印が, Sco X-1. 1971年4月29日夜, インドのハイデラバードにあるニザミア天文台の8インチ・アストログラフで撮影, 赤緯方向にずらして, 3回露出をしている。下2つは18分露出, 3回目は15分露出。

新刊発売中!

全国書店にて申込受付中

天体観測データブック

東亜天文学会編

天体観測シリーズ第12巻  
A5判・250頁・¥1200・千送90

本書は, 天文学と各種天体及び各方面の天体観測にわたっての必要な数値や資料を全般的に整理して集めたものであり, 天体観測者にとってアマチュア天文家だけでなく, 専門家に対しても役立つものとして編集した。従って本書は単なる天体観測法の書ではなく, 初めて天体観測に志す人にも利用できる半面, 可成り深入りした天体観測者のハンドブックとしても適切であるように意を用いた。なお「天体観測シリーズ」に一冊を設けて取扱うことをしなかった天体については, 基本的数値ばかりでなく, その天体の観測法なども加えて述べるように努めた。本書の各方面の内容が一様でなく, 可成りの変化があるのは, 各執筆者の持ち味を活かすように意を用いた結果であり, 却って多彩な内容になったものとひそかに自任している。

〈村上 忠敬〉

改訂 太陽面経緯度図

日本天文学会編 15cm 8面 ¥150 千70

観測用星図

日本天文学会編 A5判 図8 ¥500 千70

変光星図

五味一明編 B5判 図50点94図 ¥1,000 千70

スズキ星座図譜

鈴木敬信著 A4判 214頁 ¥2,800 千90

この書は全88星座にあてはめられた人物や動物、器具などの、すっきりした観しみのあるしかも正確な配置を考慮し、その上、星線絵と対照に星図を配したもので、星座を覚えるのに、また天文教材として唯一のユニークな星座図譜である。

〒番号160 東京都新宿区三栄町8番地  
電話(359)7371~5 振替東京59600番

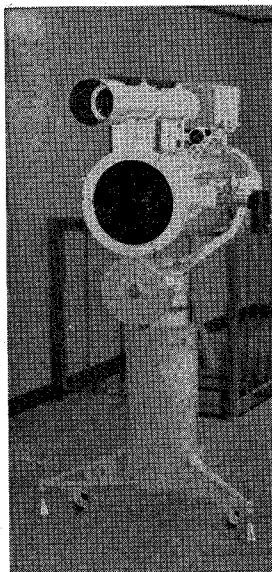
主な内容と執筆者

- 1 天球と星座——村上忠敬・佐藤明達
- 2 天文常数——村上忠敬
- 3 天体暦——長谷川一郎
- 4 地球型惑星——佐伯恒夫
- 5 木星型惑星——佐藤 健
- 6 彗星——関 勉
- 7 月 面——福井実信・長谷川一郎
- 8 流 星——小坂孝二郎・戴 俊男
- 9 流星塵——森久保茂
- 10 太陽黒点——小山ひさ子
- 11 変光星・新星——本多英夫・山田達雄
- 12 彗星——稲葉通彦
- 13 星雲星団——中野 繁
- 14 天体写真——村山定男・藤井旭
- 15 望遠鏡——星野次郎
- 16 天体発見について——長谷川一郎

恒星社 目録 進呈



天体望遠鏡



- ☆ 完成品各種 (10cm—60cm)
- ☆ 高級自作用部品
- ☆ シュリーレン装置
- ☆ レンザー用光学部品
- ☆ ブラズマ用光学部品
- ☆ 分光器用光学部品
- ☆ 光学器械依託製作
- ☆ 各種鏡面, レンズ
- ☆ アルミ鍍金

(カタログ要50円郵券)

レーザーレーダー用  
30cm 反射望遠鏡

関西光学研究所

京都市東山区山科竹鼻竹ノ街道町15  
〒607 TEL 京都(581)0057